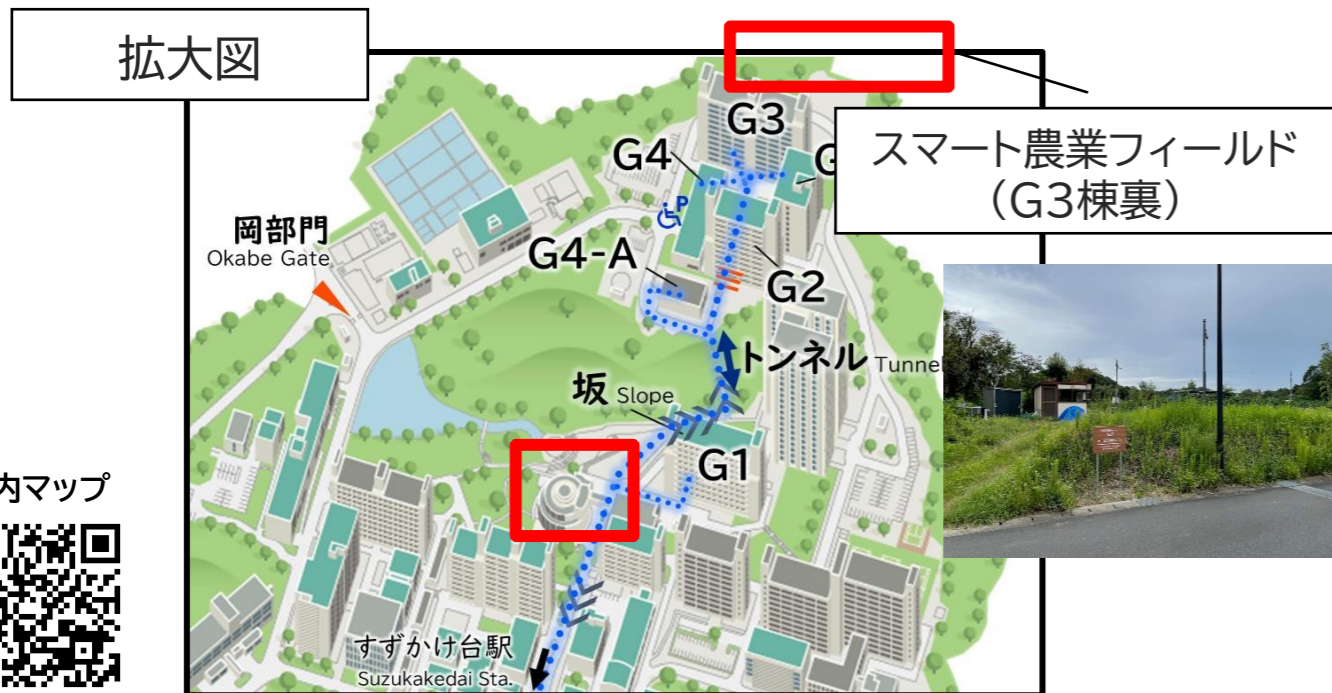
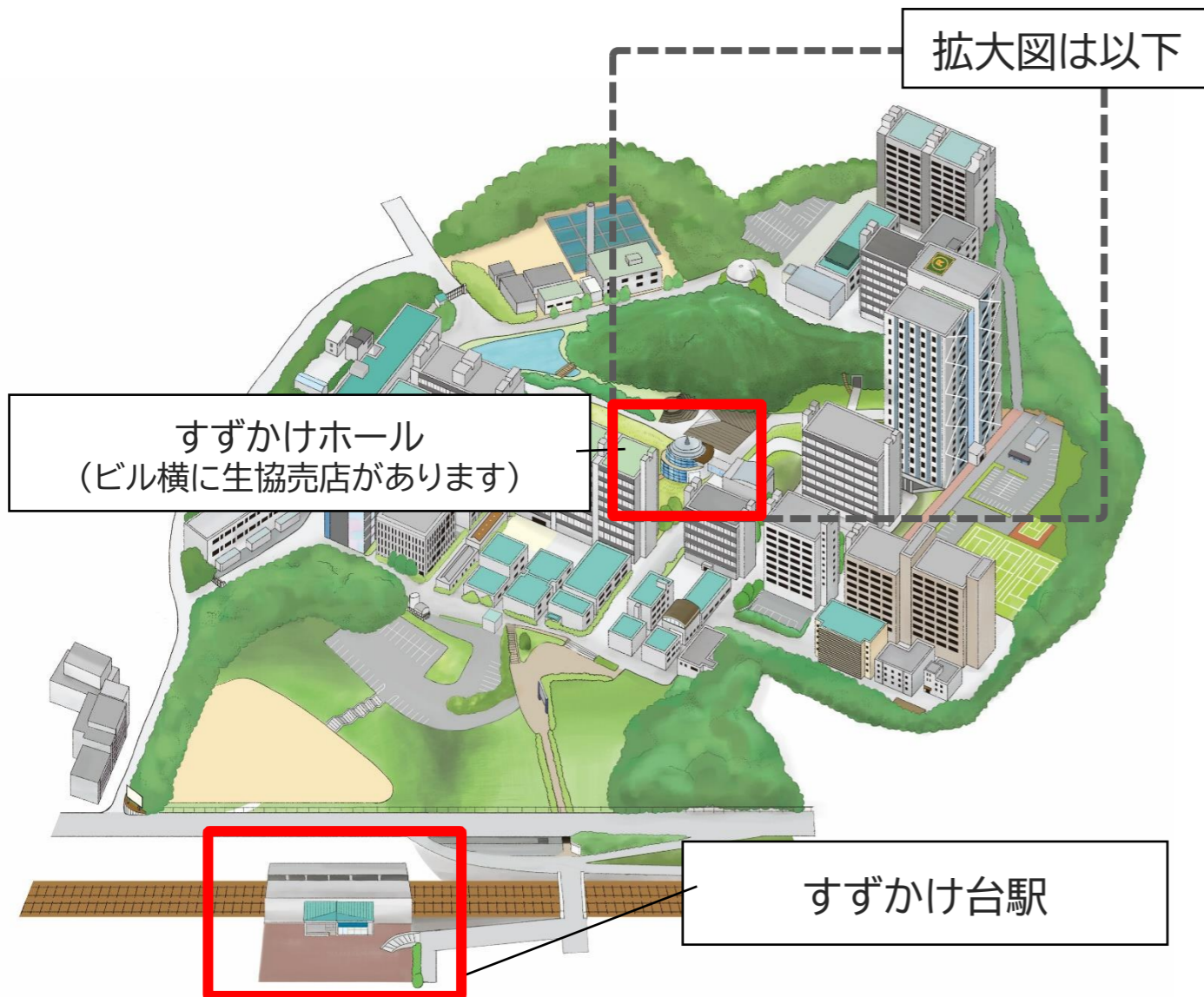


すずかけ台キャンパスマップ



超スマート社会に向けた 農業リ・エンジニアリング

Re-Engineering of Agriculture towards Super Smart Society

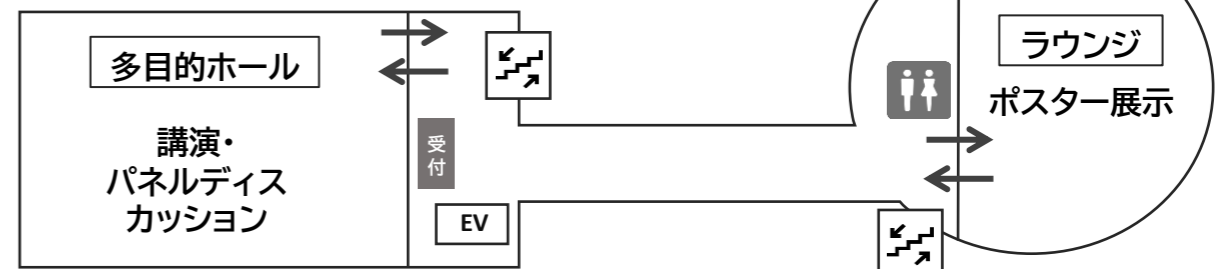
プログラム

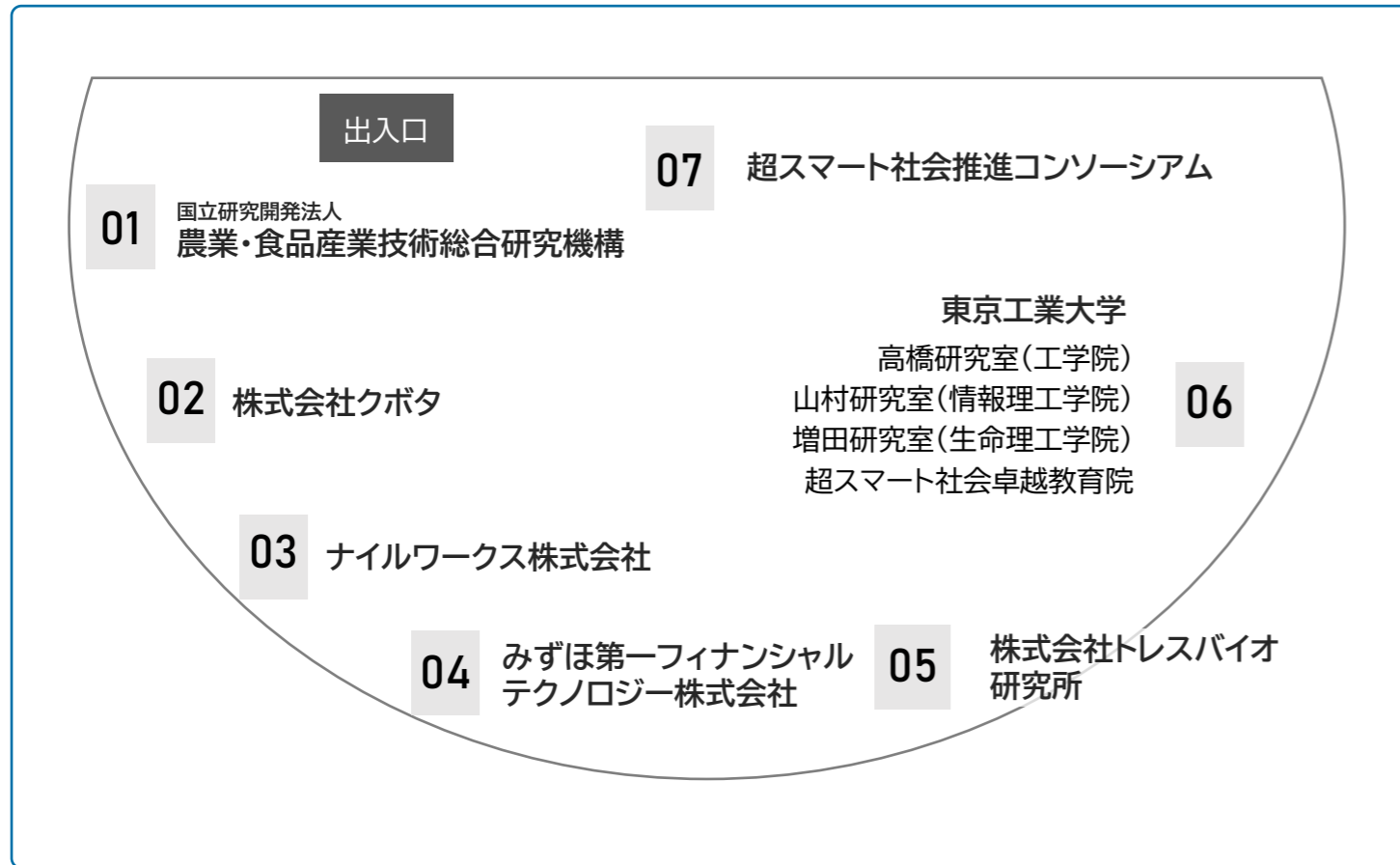
2023年9月26日(火) 東京工業大学 すずかけ台キャンパス
司会: <前半>福田 英輔(超スマート社会推進コンソーシアム) <後半>畑中 健志(東京工業大学 工学院 准教授)

13:00-13:05	開会挨拶	東京工業大学 工学院院长/ 教授 井上 光太郎 氏
13:05-13:15	来賓挨拶	農林水産省 大臣官房兼農産局 生産振興審議官 佐藤 紳 氏
13:15-13:55	基調講演 「農業をめぐる環境の変化と 本会のスマート農業の取り組み」	全国農業協同組合連合会(JA全農) 耕種総合対策部 部長 山田 正和 氏
13:55-14:20	講演1 「農研機構におけるみどりの食料システム 戦略とスマート農業の一体的な推進」	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 本部 総括執行役 みどり戦略・スマート農業推進室長 眞岡 哲夫 氏
14:20-14:45	講演2 「クボタのスマート農業への 取り組みと将来展望」	株式会社クボタ 特別技術顧問 工学博士 飯田 聡 氏
14:45-15:00	休憩	
15:00-15:25	講演3 「工学知のシーズからなる「超」スマート 農業への挑戦」	東京工業大学 工学部 准教授 高橋 秀治 氏
15:25-15:40	超スマート社会推進コンソーシアムの紹介	超スマート社会推進コンソーシアム 運営委員長 東京工業大学 工学院 教授 副学長 岩附 信行 氏
15:40-16:55	ポスター展示・ スマート農業教育研究フィールド見学	ラウンジに移動(裏面参照)
16:55-17:10	休憩	
17:10-18:30	パネルディスカッション ◆ファシリテーター 山村 雅幸氏 (東京工業大学 情報理工学院 教授)	◆パネリスト 眞岡 哲夫 氏(農業・食品産業技術総合研究機構) 飯田 聡 氏(株式会社クボタ) 高橋 秀治 氏(東京工業大学) 藤本 幸佳 氏(株式会社トレスバイオ研究所)
18:30-18:40	閉会挨拶	超スマート社会推進コンソーシアム コーディネーター 東京工業大学 超スマート社会卓越教育院 院長、工学院 教授 阪口 啓 氏
18:50-20:00	懇親会	2F Kitchen MOTOTECH

3Fマップ・WiFi

[SSID]: SSSPromotionForum
[PASS]: 2023ssspf8a





01 国立研究開発法人
農業・食品産業技術総合研究機構

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構(コミュニケーションネーム:農研機構)において実施する研究開発の中から、AI・デジタル・ロボットを活用したスマート農業技術に関わる成果の一端を紹介します。



02 株式会社クボタ

当社は、「データ活用による精密農業」と「自動化・無人化による超省力化と軽労化」による「スマート農業」で「儲かる農業」を実現すべく、幅広いニーズに対応した農機の開発・提供、営農・サービス支援システム「KSAS」を軸としたスマート農業ソリューションの展開を行っています。そのスマート農業への取り組み事例を動画を中心に展示します。



03 ナイルワークス株式会社

ナイルワークスでは、植物生理学に基づく「作物の生育シミュレーション」、及び、ドローンによる近接センシング+画像解析AIによる「生育分析・病害検出」を活用し、品種・地域等に応じた栽培体系の確立・高度化を支援しております。今回の展示では、直播水稲の生育分析、各種作物の病害検出の事例をご紹介します。



04 みずほ第一フィナンシャルテクノロジー株式会社

みずほ第一フィナンシャルテクノロジー株式会社で取り組んでいるスマート農業におけるデータ活用についてご紹介させていただきます。弊社で構築している収量予測AIモデルや労務管理モデルのご紹介をさせていただくとともに、トマトを例にした作物検出の様子を動画でご用意しています。



05 株式会社トレスバイオ研究所

トレスバイオ研究所は太陽エネルギーをフルに活用した革新的な技術で、農業生産の現場へ新しい利益をもたらす事を使命としています。農家が健全な事業環境で農産物栽培販売を行える新システムを提案し、植電®による発電農家®の育成を目指し、農家の所得向上に貢献します。発電農家が日本の未来の食を支えます。



06 東京工業大学
(工学院、情報理工学院、生命理工学院、超スマート社会卓越教育院)

高橋研究室(工学院)
スマート農業を支える自律作業可能な機械システム構築を目的にリモートセンシング・ロボット技術、環境回復・未利用資源活用技術、太陽光発電・オフグリッド技術等の研究を推進しており、ポスターにて概要を紹介します。

山村研究室(情報理工学院)
農業は環境・生態系からの搾取とも考えられます。スマート農業は、この視点から目を逸らしては持続可能となりません。農地・周辺土壌に生息する微生物群集の構成と、ストレス刺激応答から、土壌の良否と介入手段について考えます。

増田研究室(生命理工学院)
当研究室では植物と細菌の相互作用を分子レベルで明らかにする研究を進めています。最近、土壌細菌Burkholderiaからタマネギ感染時に必須の転写因子を同定しました。この知見は感染性の細菌から農作物を守る新たな手法の開発に応用できると考えられます。

超スマート社会卓越教育院(スマート農業研究フィールド)
スマート農業教育研究フィールドは、高収量かつ無人運用の持続可能な遠隔農業を実現するための、東工大が強みとするロボット技術、ICT技術、AIの先端技術を活用した教育研究プラットフォームです。



東京工業大学



07 超スマート社会推進コンソーシアム

超スマート社会推進コンソーシアムの活動および展開する教育研究フィールドをご紹介します。ご加入をご検討の方は、是非お立ち寄りください。



スマート農業フィールド見学 現地マップは裏面をご覧ください

ドローンによる空撮と農業ロボットを見学いただけます。
現地フィールドに直接お越しください。(すずかけ台キャンパスG3棟裏手)
雨天時:ポスター展示会場での説明

- ツアー時間**
- ① 16:00~16:15
 - ② 16:20~16:35
 - ③ 16:40~16:55

